

事故周知・再発防止〔令和 4年度発生事例〕

災害の種類	物損事故	工事区分	建築改修工事
事故内容	埋設配管と削孔用ドリルの接触による物損事故	被災者	性別・年齢 一
被災状況	埋設配管の破損	職業	一

〔災害の概要〕

□現場の状況：

●●棟開口閉塞部にあと施工アンカーの施工の為、ハンマードリルによる穿孔作業をしていた。

□事故の概要： 令和4年11月30日(水曜日)AM11時40分頃

●●棟の鋼製建具 (SD-14)改修箇所で、あと施工アンカーの躯体穿孔作業中、誘導灯の埋設電気配線に接触し漏電したため、ブレーカーが落ち、●●棟内1階の電灯・コンセント系統で約2時間、誘導灯系統で約9時間、停電した。

※●●の●●機能への影響なし。

□安全対策の有無 有

作業時に現場代理人が現場立会いを行っていた。

また、朝礼のKY活動において、作業員に対し安全対策として電気配管に十分注意して作業するよう口頭で指示を行っていた。

〔再発防止策〕

□問題点：① 埋設配管等の位置を探索し確認する必要があったが、実施していなかった。

② 事前に誘導灯の存在を把握しており、ボックスの位置を避けてアンカーの割り付けを検討すべきであったが、行っていなかった。

③ 発注者へ連絡した際、担当監督員が昼休みで不在であったが、事故であると告げずに、折り返しの依頼のみを伝え電話を切ってしまった。

□防止対策：① 穿孔範囲の埋込配管の探索を確実に行う。

②-1 埋込配管等を避けた位置で求められる設計仕様を満たすアンカーの割り付けを事前に検討する。

②-2 埋込配管等が支障となり設計仕様通りのアンカー施工が不可能な場合には、監督員と協議し、補強等の他の方法を検討する。

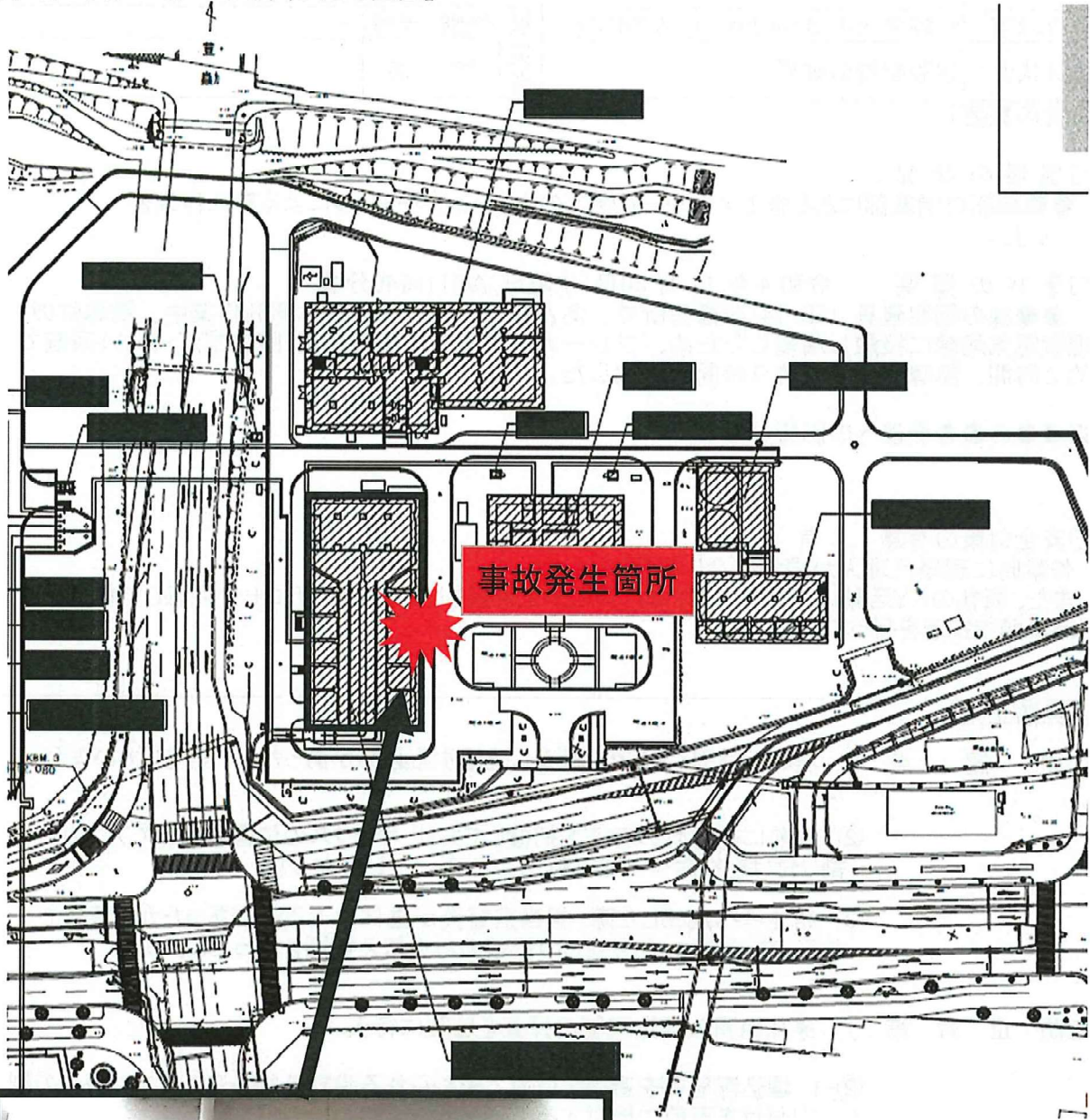
③ 緊急時に担当監督員と連絡が取れなかった場合、他の職員へ緊急事案が発生したことを伝える。また、そのことを施工計画書に提示すると共に、現場内に掲示する。

\* 類似工事の事故例で十分周知を図る。

\* 月1回行う安全教育にて、「安全講習会用の動画(工事検査課作成)」を視聴し、安全教育を実施する。

事故周知・再発防止〔令和 4年度発生事例〕

〔事故の状況が分かる写真または図面〕

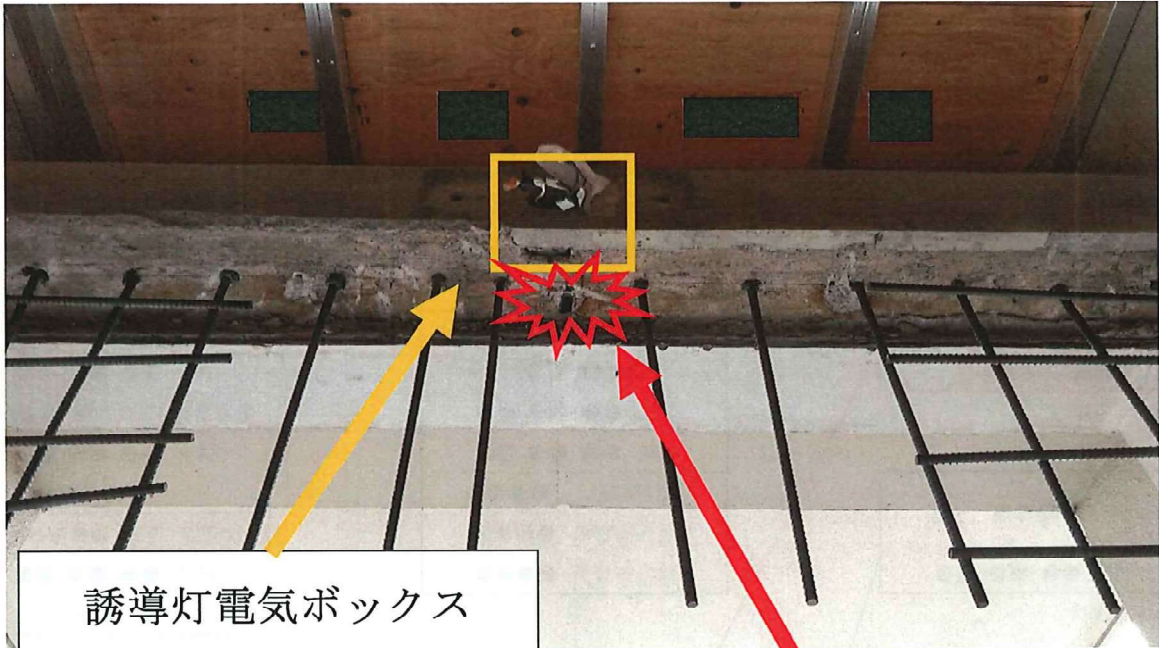


事故発生箇所



事故周知・再発防止〔令和 4年度発生事例〕

〔事故の状況が分かる写真または図面〕



誘導灯電気ボックス

あと施工アンカー施工の為、ハンマードリルで穿孔作業中に、電気配管及び配線を損傷した。



配管損傷箇所

配管損傷部復旧完了  
赤枠部が新設した配管



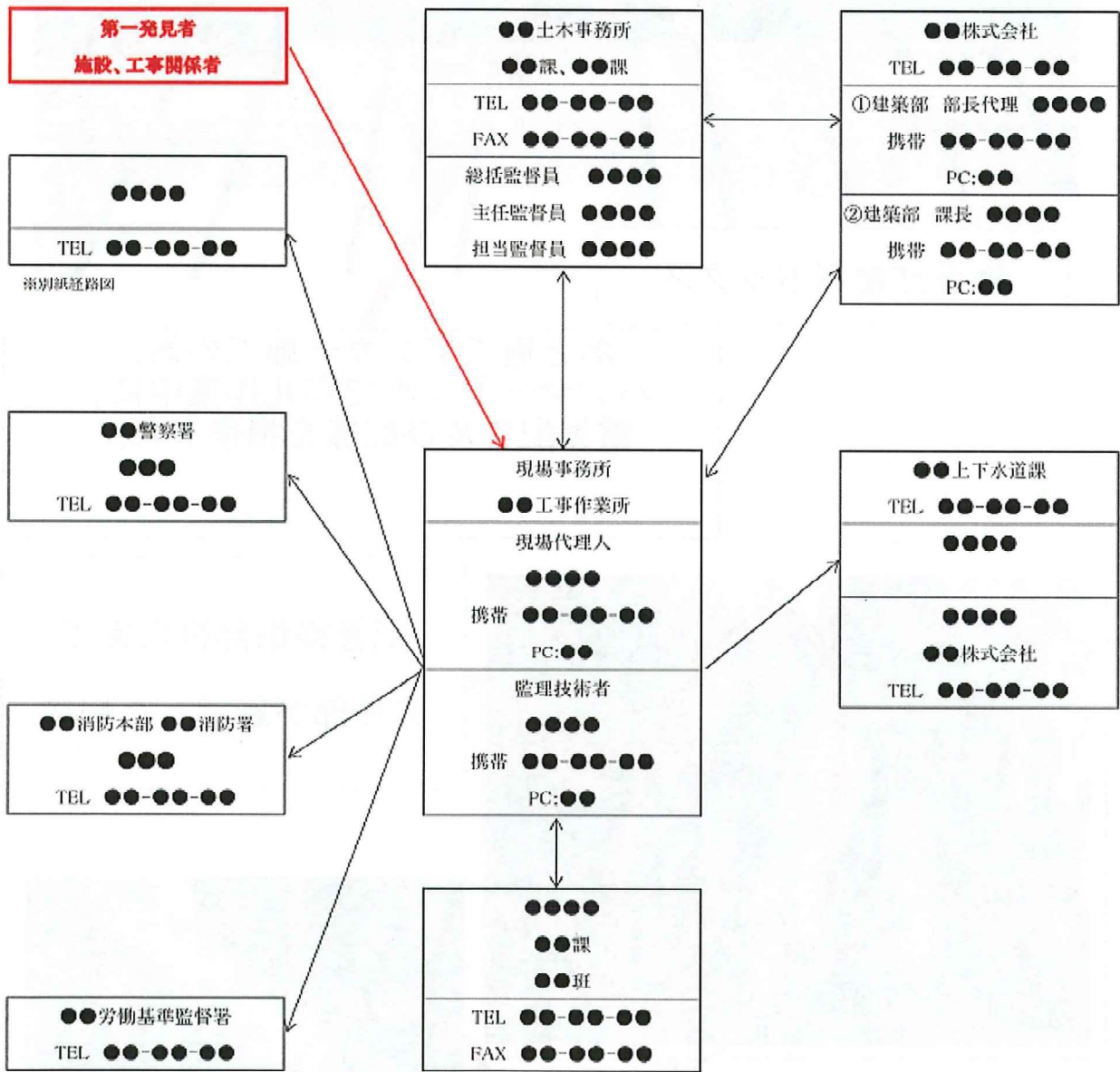
事故周知・再発防止〔令和 4年度発生事例〕

[再発防止対策]

施工計画書へ追記(抜粋)

事故発生時の連絡体制

本工事において、労働災害及び第三者に対する災害の絶無を図りますが、万一事故が発生した場合は、下表に従い連絡処理し、すみやかに事故通報により通報するとともに事故報告書を提出する。



※関係する機関へ連絡を行う。

※緊急時に担当監督員に連絡が取れなかった場合、他の職員へ緊急事案が発生した事を伝え、早期伝達に努める。

事故周知・再発防止〔令和 4年度発生事例〕

[再発防止対策]

・ **工事事故の緊急安全大会の実施** ※元請のみ

建築部全体で、事故の原因の解明と再発防止対策を検討し、安全教育を実施した。

実施日時 令和4年12月2日（金） 午前8時00分～



## 事故周知・再発防止〔令和 4年度発生事例〕

### [再発防止対策]

#### ・ 工事事務の再発防止周知会の実施 **※下請業者のみ**

下請業者で、元請業者が作成した資料を基に事故の原因の解明と再発防止対策を検討し、安全教育を実施した。

実施日時 令和4年12月2日（金） 午後1時30分～



### 事故再発防止周知会

1. 事故発生状況報告
2. 事故発生の原因調査と再発防止対策
  - ・ 再発防止対策の検討
3. 再発防止対策の周知
  - ・ 当該協力業者への周知徹底
  - ・ 当社施工中の工事現場への周知

参加者 計4名（下請業者）

## 事故周知・再発防止〔令和 4年度発生事例〕

### [再発防止対策]

#### ・工事事故の再発防止周知会の実施 **※元請と下請業者**

下請業者で、元請業者が作成した資料を基に事故の原因の解明と再発防止対策を検討し、安全教育を実施した。

実施日時 令和4年12月5日（月） 午前11時00分～

### 事故再発防止周知会

1. 事故発生状況報告
2. 事故発生の原因調査と再発防止対策
  - ・発生要因の解明
  - ・再発防止対策の検討
3. 再発防止対策の周知
  - ・当該協力業者への周知徹底
  - ・当社施工中の工事現場への周知

参加者 計9名（元請、下請業者）

